

兵庫労働局発表
平成23年12月28日(水)
午前 8:30 解禁

担 当	職業安定部職業安定課
	課長 岡本 壽 雇用情報官 松岡 哲史 電話 078-367-0792

緊急雇用対策の推進状況

1 今年の雇用失業情勢について

○ 有効求人倍率の状況

平成21年12月の0.42倍を底に、平成22年1月からは上昇傾向で推移し、平成23年11月は0.61倍となり平成23年1月(0.54倍)と比較すると、0.07ポイント改善した。

一方、全国では平成23年11月は0.69倍となり、平成23年1月(0.61倍)と比較すると、0.08ポイント改善した。

○ 雇用調整助成金・中小企業緊急雇用安定助成金の状況

平成23年の雇用調整助成金・中小企業緊急雇用安定助成金(合計)の計画受理件数は減少傾向で推移しており、平成23年11月は1,545件となり、ピーク時の平成21年8月(3,699件)と比較すると58.2%減少した。

○ 新規学卒者の状況

平成23年11月末現在の新規高校卒業者の求人数は前年同期比1.6%増加、就職内定率は75.6%で前年同期比0.1ポイント増加となり、若干改善した。

また、大学卒業予定者の就職内定率(平成23年10月1日現在)は、全国では59.9%で前年同期比2.3ポイント増加となり、若干改善した。

なお、近畿では61.4%で前年同期比0.9ポイント増加した。

2 東日本大震災に関する対応状況

(1) 「震災特別相談窓口」における相談状況

被災求職者に対する職業相談、事業主に対する雇用維持活動の支援等を目的に、3月29日に県内全ハローワークに設置した「震災特別相談窓口」において、12月22日現在、事業主に対して459件(うち雇用調整助成金関係425件)、被災求職者等に対して136件(うち求職に関するもの90件)の相談を行った。

なお、12月20日現在、被災求職者としてハローワークに登録した者は149名(累計)、うち就職が決定した者は66名である。また、有効登録者は27名である。

(2) 被災地ハローワークへの職員応援派遣

これまでの派遣延人数は179人で、派遣先は岩手、宮城である。今後、継続して宮城労働局管内のハローワークに派遣予定。

3 新規学卒者対策

(1) 新卒応援ハローワーク

神戸新卒応援ハローワーク及び三宮新卒応援ハローワークにおいて、大学生等及び卒業後3年以内の既卒者を対象に就職支援を実施。

平成23年度は、延べ9,217人が利用、1,540人が就職決定(11月末現在)。

(2) ジョブサポーターによるきめ細かな支援

大卒・高卒ジョブサポーターを67人配置し、きめ細かな支援を実施。

平成23年度は、3,273人が就職決定(11月末現在)。

(3) 就職面接会・企業説明会の開催

【これまでの主な開催実績】

- ・7月7日「近畿ブロック大学等就職フェア2011」
参加企業221社、参加者数2,870人(うち被災学生72人)
- ・県内で平成23年4月から12月の間、就職面接会・企業説明会を合計24回開催した。

【今後の主な開催予定】

- ・平成24年2月2日「ワークフェア in 北播磨2012」
会場 西脇ロイヤルホテル
- ・平成24年2月6日「姫路地域学卒者応援就職面接会」
会場 姫路キャッスルホテル
- ・平成24年2月21日「阪神地域若年者就職面接相談会」
会場 尼崎市中小企業センター
- ・平成24年2月22日「新卒応援のJOBフェアIN播磨」
会場 加古川プラザホテル
- ・平成24年2月29日「SELECTION 大学生等対象就職面接会」
会場 ホテルオークラ神戸

4 求職者支援制度

平成23年5月20日、「職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律」が交付され、同年10月1日から「求職者支援制度」がスタートした。

求職者支援制度とは、雇用保険を受給できない失業者の方(※)に対し、①無料の職業訓練(求職者支援訓練)を実施し、②本人収入、世帯収入及び資産要件等、一定の支給要件を満たす場合は、職業訓練の受講を容易にするための給付金を支給するとともに、③ハローワークにおいて強力な就職支援を実施することにより、安定した「就職」を実現するための制度である。

(※:雇用保険の適用がなかった方、加入期間が足りず雇用保険の給付を受けられなかった方、雇用保険の受給が終了した方、学卒未就職者や自営廃業の方等)